川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画　体系図

資料 3-2
令和5年（2023年）10月3日
第11回川越市介護保険事業計画等審議会

体系図

〔基本理念〕

豊かな歴史・文化にはぐくまれながら、一人ひとりにふさわしく、いきいきと充実した生活を送れるまちの実現

〔基本方針〕

住み慣れた地域で、見守りながら、支え合いながら、健幸で安心して暮らせるまちの実現をめざします

〔施策の柱〕〔施策の方向性〕

Ⅰ 生涯にわたる健康づくりと高齢者の社会参加の促進
- 1 本人が、健康を維持・増進できている
- 2 再び健康を取り戻すことができている
- 3 高齢者が社会参加の機会を得て、生きがいをもっていきいきと生活できている

Ⅱ 認知症にやさしいまちづくりの推進
- 1 認知症の人本人の、身体機能を含めた生活機能が維持できている
- 2 認知症の人の家族・近所の人が不安なく生活できている
- 3 身近な人が、本人の認知症に関する変化に気づいて、専門職につないでくれる
- 4 必要な支援が、状況に応じて適宜確保・提供され、利用できる

Ⅲ 地域で支え合う環境の整備
- 1 本人が困った時に相談できている
- 2 地域での支え合いのもと不安なく生活できている
- 3 医療や介護が必要な場面において、適時・適切なサービスを受けることができている

Ⅳ 高齢者が安心して暮らせる環境の整備
- 1 本人が望む住まい方を選択できている
- 2 介護サービスの基盤整備が整っている
- 3 権利が擁護され尊厳のある本人らしい生活ができている
- 4 さまざまなニーズに応じた日常生活の支援を受けられる
- 5 災害や感染症が発生しても、高齢者が必要な支援・サービスを受けることができている

Ⅴ 持続可能な介護保険制度の運営
- 1 介護保険制度等を広く市民等に周知できている
- 2 利用者が自立支援に向けた支援を受けている
- 3 介護予防・重度化防止の取組が財源の心配なく推進されている
- 4 効率的に給付の適正化を図っている
- 5 業務の効率化などを通じて、介護人材の確保ができている
- 6 介護保険の各種軽減制度を知り、必要なサービスを受けることができる

〔施策の柱〕〔施策の方向性〕

Ⅰ 生涯にわたる健幸づくりの促進
- 1 生きがいをもっていきいきと生活できている
- 2 本人が、健康を維持できている
- 3 再び元気な生活を取り戻すことができている

Ⅱ 認知症にやさしいまちづくりの推進
- 1 認知症になっても自分らしく暮らしていく備えができている
- 2 認知症に関する気づき、早期発見、早期対応ができている
- 3 認知症の人とその家族が不安なく生活できている

Ⅲ 支え合いの地域づくりの推進
- 1 地域での支え合いのもと不安なく生活できている
- 2 本人が困った時に身近なところで声を発信できている
- 3 地域包括支援センターの機能が強化されている
- 4 医療や介護が必要な場面において、適時・適切なサービスを受けることができている

Ⅳ 安心して暮らせる環境づくりの推進
- 1 本人が望む暮らし方を選択できている
- 2 権利が擁護され尊厳のある本人らしい生活ができている
- 3 さまざまなニーズに応じた日常生活の支援を受けられる
- 4 介護サービスの基盤整備が整っている
- 5 災害や感染症が発生しても、高齢者が必要な支援・サービスを受けることができている

Ⅴ 必要な支援が届く仕組みづくり
- 1 本人の意向に沿った支援を受けることができている
- 2 必要なサービスが必要なときに利用できるよう、介護人材の確保ができている
- 3 介護保険制度を広く市民等に周知できている
- 4 介護保険の各種軽減制度を知り、必要なサービスを受けることができる
- 5 介護予防・重度化防止の取組が財源の心配なく推進されている